

健康増進に、子どもから高齢者まで気軽に利用しやすく

下妻市福祉センター「砂沼荘」4/1リニューアルオープン



リニューアルオープン記念のテープカット(西玄関前で)

■ 砂沼荘の概要 ■

利用申込 個人…当日受付に申込み
 団体…団体10名以上は、電話で事前予約
 ※希望により15名以上の団体は、マイクロバスの無料送迎あり

開館時間 午前9時～午後4時

休館日 毎週月曜日、祝日、年末年始

利用料金 (1人当たり/日)

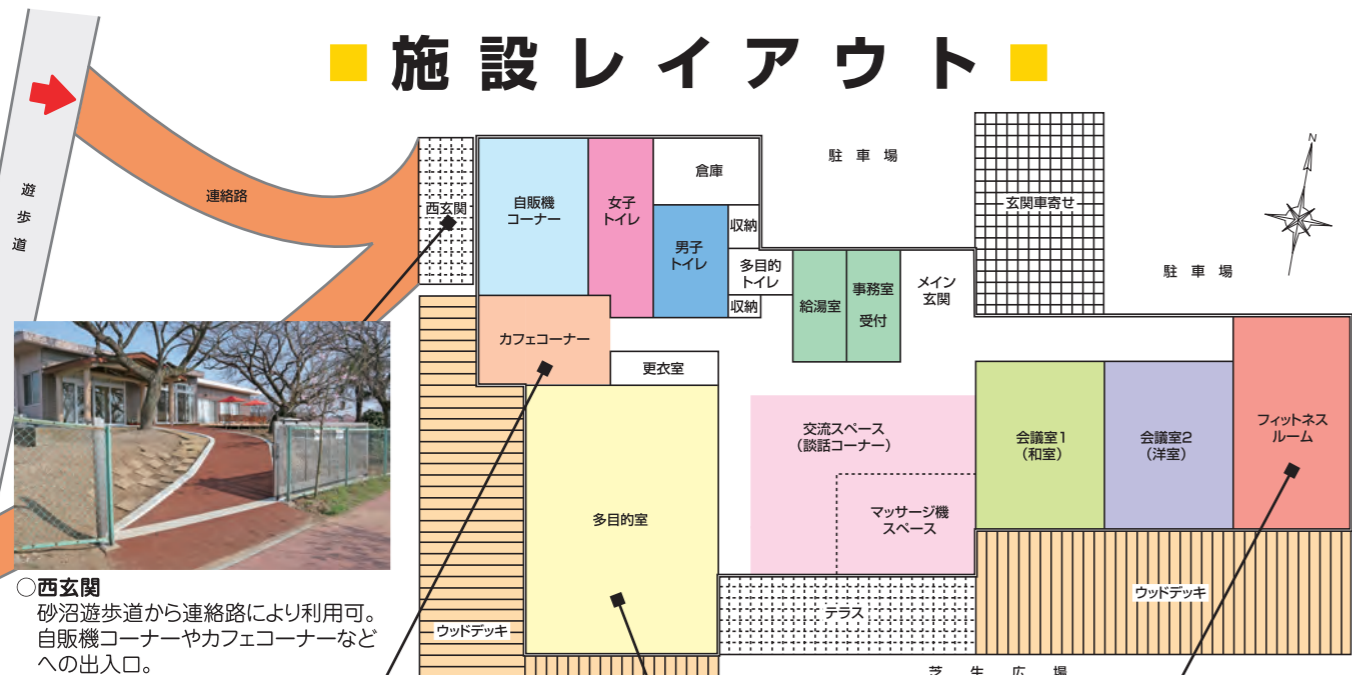
市内居住者		市外居住者	
区分	利用料	区分	利用料
未就学児	無料	未就学児	100円
小・中学生	100円	小・中学生	200円
一般	200円	一般	300円
60歳以上	100円		

市内居住者には、市内の事務所・事業所に勤務している者を含む。
 利用料金の減免制度あり。(問い合わせください)

所在地 下妻市下木戸493番地6
 ☎0296-44-5577
設立年 昭和47年
改築年 平成26年
施設面積 約4,500㎡
建物面積 538.51㎡
建物構造 鉄筋コンクリート、平屋建て
駐車場 15台
管理者 下妻市社会福祉協議会



■ 施設レイアウト ■



○西玄関
 砂沼遊歩道から連絡路により利用可。自販機コーナーやカフェコーナーなどへの出入口。



○カフェコーナー
 散策者等も休憩所として気軽に利用することができます。



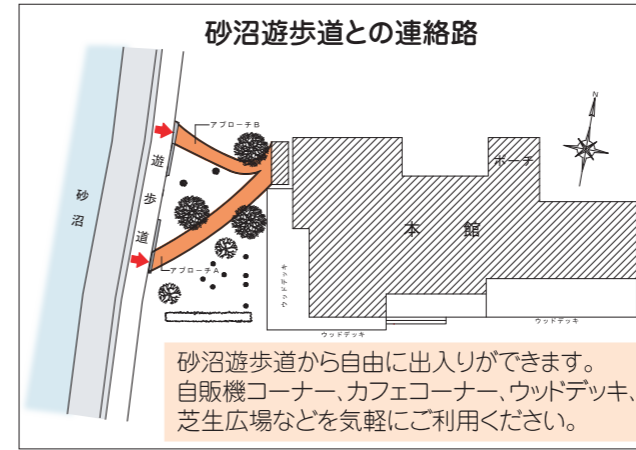
○多目的室
 広さ約91㎡(約56畳)、体操教室からカラオケなど多目的に利用可。



○フィットネスルーム
 運動器具を整備。軽いサーキットトレーニングができます。

砂沼の東岸に位置し、これまで高齢者を中心に利用されてきた「砂沼荘」は、昭和47年に県西南地域の広域老人福祉センターとして整備されました。茨城百景にも選定された砂沼の風光明媚な環境や、送迎付きのサービスなどから多くの利用者に親しまれてきましたが、平成の市町村合併や施設の老朽化などの課題から、平成25年に茨城県西南地方広域事務組合から所在地である下妻市に譲渡。市では、これを機に今後安心・安全に利用できるよう耐震診断を行い、改修工事を実施することとなりました。

約40名の関係者が出席し、3月29日に行われた「リニューアルオープン記念式典」では、稲葉市長が「地域交流の拠点として、また誰もが気軽に利用できる健康増進施設として活用してほしい」とあいさつ。「健幸都



今回のリニューアルのポイントは、①「砂沼遊歩道との連絡路」を設けて機能し、市民の健康課題の解決や交流人口の増加などにつながることを期待しました。

②「砂沼遊歩道との連絡路」を設けて機能し、市民の健康課題の解決や交流人口の増加などにつながることを期待しました。

③「砂沼遊歩道との連絡路」を設けて機能し、市民の健康課題の解決や交流人口の増加などにつながることを期待しました。

④設備としてマッサージ機や通信カラオケ、更衣室や多目的トイレなどを整備し、誰もが利用しやすい施設になっています。

平成27年度は、駐車場の整備や車庫の改修、屋外トイレの新設等を予定しており、さらなる施設の充実と、必要に応じた管理・運営方法の変更を行っていきます。

平成26年6月から休館していた下妻市福祉センター「砂沼荘」の本体施設にかかる改修工事が完了し、4月1日から装いも新たにリニューアルオープンしました。

この改修工事は、国の都市再生整備計画事業を活用した砂沼周辺整備の環境として、老朽化が進んでいた砂沼荘を補修改装し、子どもから高齢者まで、より多くの市民が利用できるように内装も一新。障害者等も利用しやすいように段差をなくすなどのバリアフリー化を進めました。

さらに、砂沼遊歩道から施設内への連絡路を新たに整備。散策者などがちよつと息つける憩いの場として気軽に立ち寄れるようになりました。

置。散策者などが休憩所として気軽に利用できるよう「自販機コーナー」「カフェコーナー」、広々とした「ウッドデッキ」を新設。②畳敷きだった大広間を、体操教室等ができるようフロアリングに変更。さらに、畳マットを敷くことで必要に応じて和室としても利用できる「多目的室」として整備。③物置や空き部屋となっていた施設東側部分は「フィットネスルーム」に変更。運動器具を整備。④設備としてマッサージ機や通信カラオケ、更衣室や多目的トイレなどを整備し、誰もが利用しやすい施設になっています。